

訓練を利用した方の声

「工程管理システム」(DX)の礎となる データベースの統合に成功しました

●池木プラスチック株式会社 様

- ・所在地 : 奈良県磯城郡田原本町富本165番 5
- ・従業員数 : 50人
- ・事業内容 : プラスチック成形加工業

●訓練コース (オーダー型)

〈生産現場の問題解決〉
〈データベースソフトを活用したデータ
処理 (基礎・応用) 〉

●令和3年6月～令和4年3月実施

事業主様の の声

Q : 訓練を利用したきっかけについて、教えてください

A : お客様第一で製造を行ってまいりましたが、利益のことを無視しては継続が難しいことから一度原価計算について一から学びなおそうとしたのがきっかけです。演習を取り入れたコースを終えると、分かっているようで分かっていなかった基礎や「もうけ」が出ていなかった実態が明らかとなり、原価に対する意識が変わりました。さらに問題解決につなげるためのコースと「工程管理システム」をつくる土台となるデータベース活用のコースをポリテクセンターさんにオーダーしました。

Q : 訓練を利用した感想をお聞かせください

A : よく作りこまれたテキストは後々読み返して役立つことが多く、購買の際の解決策を提供してくれています。パソコンが苦手な社員もいる中で、情報が分散し二重管理などの無駄が生じていたところにまずは共有ツールとしてのデータベースに関する基礎知識をいただき、次にその活用方法を学ぶことで、データの統合ができませんでした。これにより従来の無駄が削減されたと思います。現在「工程管理システム」の構築に向けた詰めの作業に入っておりますが、必要に応じて生産性向上支援セミナーを取り入れ、DXを推進できたらと思っています。



池木隼人 社長

Q：訓練を受講した感想をお聞かせください

A：「今まで時間をかけてExcelで処理をしていましたが、データベースの活用で大幅な時間短縮と正確性の向上が期待できそうです」

「会社としてDXを進めて行かなければならない現状で、個々のデータ管理から全体への統合への糸口がつかめたと思います」

「実際に社内で問題、課題となっている事項は多数ありましたが、それらの具体的な改善方法を教えていただいたので、業務に役立てることができると思います」

「社内の問題解決に向けて、真剣に取り組んでいこうと思いました」

『なぜなぜ分析』で問題を整理し、改善につなげていきたいと思います。

受講者様の
の声

